

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2019. 2. 14 NO. 242

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170

区議会控室 3312-2111(内)2319



2019年 杉並区議会第一回定例会 代表質問 くらしを守る予算へ転換を

■杉並区と23区の比較

平成29年度特別区決算状況調査より

■社会福祉費(2016年度) 単位千円

区	社会福祉費	1人当たり費用	順位
豊島	15,442,220	53,6891	1
杉並	20,222,270	35,6936	20

■社会教育費(2016年度) 単位千円

区	社会教育費	1人当たり費用	順位
港	10,205,906	39,9730	1
杉並	2,462,353	4,3462	22

例) 小中学校トイレの洋式化率%

区	洋式化率	順位
豊島	84.1	1
港	83.7	2
中央	81.6	3
杉並	57.4	20

※日本共産党東京都委員会政策部調査より。
杉並区は前年度19位より低下。

2019年杉並区議会第一回定例会が2月12日より開会しました(3月18日閉会)。
各会派による代表質問で、日本共産党杉並区議団からは、山田耕平幹事長が質問に立ち、田中区长による区政運営の問題点を明らかにし、区民本位の区政運営に転換するよう求めました。

**区民生活の実態には触れず
消費税10%増税は容認**

山田議員は、党区議団が実施した区民アンケートや、消費税10%増税に対して区内商店300件以上から寄せられた切実な声を取り上げ、区民生活を守るための諸施策を提案しました。

答弁に立った田中区长は、区民生活の切実な実態には触れず、消費税10%増税については「国が検討を重ねたうえで決定したもの。軽減税率の導入や低所得者対策など、その動向を注視していく」と増税を容認。高すぎる国保料や商店支援について、具体的な対応策も示しませんでした。

過度の積み立てはやめ 遅れた諸施策の改善を

党区議団の独自調査により、杉並区の諸施策の水準が、23区のなかでも、著しく遅れている実態も明らかとなっています。

たとえば、社会福祉費の区民一人当たり額では、杉並区は23区中20位。社会教育費はさらに低く、23区中22位です(上表)。こうした現状を正すべきではないのかと認識を問いました。区长は「各区の人口規模や状況により、行政需要は一樣と言えない」などと強弁しました。

一方、前年度の財政調整基金(自由に活用できる貯金)の積立額は48億3千万円弱となり、23区中、最高額の積み立てとなりました。

区民が納めた税金は、過度の積み立てにまわすのではなく、遅れた諸施策の改善や、区民生活の負担軽減に活用すべきと迫りました。



党区議団を代表して質問に立つ
山田耕平議員
(2月13日)

消費税10%増税に **NOを!**

日本共産党杉並区議団は、昨年秋から区内商店を対象に、消費税に関するアンケートを開始し、2月12日時点で317軒の商店から聞き取りを行いました。

アンケートでは、約8割の商店が「10%増税で売り上げに影響がある」「増税は反対、延期すべき」と回答しています。

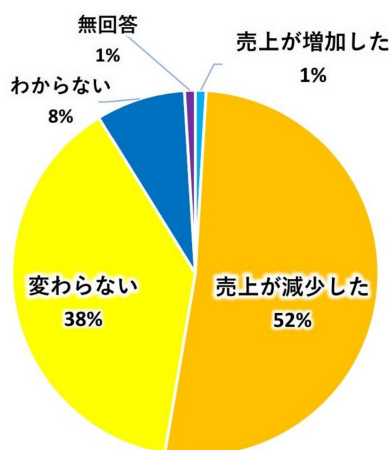
いま、消費税についての見解の違いがあっても、少なくとも経済の現状をみれば、今年10月の10%増税は中止、延期すべきという声が上がっています。

安倍首相の経済ブレーンの一人で、内閣官房参与を務めた藤井聡京都大学教授は「10%への税率引き上げは日本経済を破壊する」と発言。セブン&ホールディングス名誉顧問鈴木敏文氏は「今のタイミングで消費税を上げたら、間違いなく消費は冷え込んでしまう」「国内景気がさらに悪化して、消費の減少、企業倒産の増加、失業率の上昇といった負の連鎖に直面する可能性もある」と警告しています。

増税中止の一点で共同し、声をあげましょう。

日本共産党杉並区議団が実施した消費税に関するアンケート中間結果（2月12日現在）

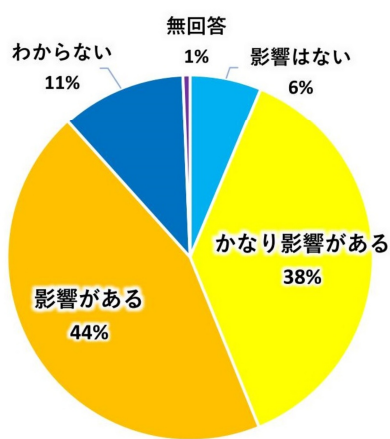
【問1】4年前の消費税8%増税時の影響は？



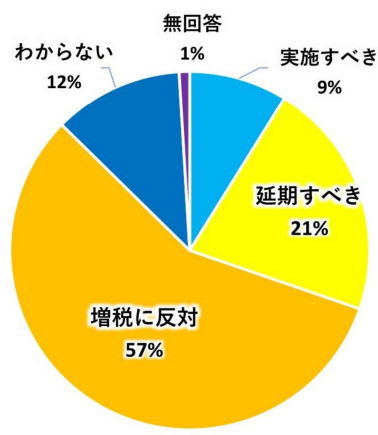
【問2】消費税率8%分を価格に上乗せできていますか？

出来ている 43% できていない 54% 無回答 3%

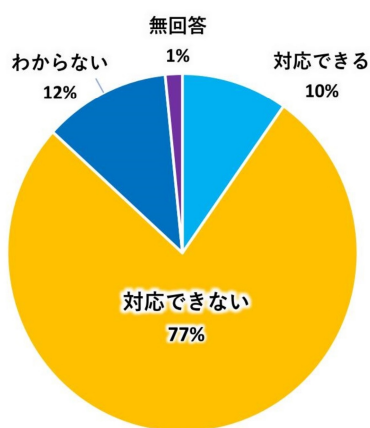
【問3】10%に引き上げられた場合の影響について



【問4】消費税10%増税の本年10月の実施について



【問5】クレジットカードなどの対応ができますか？



業種	回答数	%
飲食業	55	8.7
パン屋	8	1.3
お菓子屋	13	2.1
肉屋	10	1.6
八百屋	14	2.2
魚屋	6	0.9
米屋	8	1.3
花屋	11	1.7
豆腐屋	2	0.3
文具屋	7	1.1
服屋	19	3.0
クリーニング	18	2.8
雑貨屋	5	0.8

業種	回答数	%
時計屋	4	0.6
コンビニ	2	0.3
酒屋	8	1.3
瀬戸物販売	4	0.6
理美容	16	2.5
不動産賃貸業	4	0.6
本屋	5	0.8
製造業	2	0.3
電気屋	11	1.7
その他	84	13.2
無回答	1	0.2
合計	317	-